

将来の墓地等に関するアンケート結果概要

ア 将来のことを含め、ご遺骨やお墓について不安や心配事はありますか（問4）。
(複数選択可・回答数合計3,352件)

	回答件数	割合 (%)
① 跡継ぎがいない（いなくなる可能性がある）	657	19.6
② 子や孫などに負担をかけたくない	1054	31.4
③ お墓の維持管理費が高い（経済的不安）	564	16.8
④ 墓地等の将来的な経営状態について（経営破綻の恐れなど）	223	6.7
⑤ 墓地が遠い場所にあり、墓参及び管理ができない	353	10.5
⑥ 家族親族との話し合いが難しい・できていない	240	7.2
⑦ 不安や心配はない	129	3.8
⑧ わからない	59	1.8
⑨ その他	73	2.2
合計	3352	

- ・「子や孫などに負担をかけたくない」を選択した人が最も多いことから、少子高齢化や核家族化等の社会構造の変化が、墓地や供養に対する意識に影響を与えていていることが伺える。
- ・社会構造の変化に伴い、家単位で墓地を承継していくことが難しくなってきている現状が伺える。

イ ご自身が亡くなった際のご遺骨の扱いについて希望はありますか（問7）。
(回答数合計1,749件)

	回答件数	割合 (%)
① 埋葬・納骨してほしい（墓地や納骨堂への埋葬、樹木葬）	865	49.5
② 散骨してほしい（遺骨を粉状にして海洋や山林などに撒く）	471	26.9
③ 自宅供養してほしい（納骨や散骨をせずにご自宅で保管）	18	1.0
④ 火葬場で処分してほしい	150	8.6
⑤ わからない	188	10.7
⑥ その他	57	3.3
合計	1749	

- ・遺骨の取扱については従来の慣習に基づく考えを持つ人が最も多い結果となった。一方で「樹木葬」に対する関心も高まっていると推察される。
- ・「散骨」や「火葬場での処分」を希望する人も見られ、価値観の多様化に伴い供養のあり方に変化が生じていることが伺える。

ウ お墓の取得を希望していますか（問8）。

（回答数合計1, 729件）

	回答件数	割合（%）
① 希望している	421	24.3
② 希望していない（未定含む）	1308	75.7
合計	1729	

- 墓地の取得を「希望している」と回答した人は全体の約24%に留まり、社会構造の変化に伴い価値観の多様化が進む中で、必ずしも墓地を持つ必要がないという考えが広まりつつあることが伺える。
- 一方で「希望していない（未定含む）」を回答した人の中には、現時点では計画がない、または永代供養型、樹木葬等の形態やそれらに付随する供養方法を検討している可能性もある。

エ お墓の取得を希望している理由を教えてください（問9）。

（回答数合計409件）

	回答件数	割合（%）
① 埋葬していない遺骨があるので取得したい	45	11.0
② 新たにお墓を取得し、他のお墓から遺骨を移したい	68	16.6
③ 将来のために用意したい	244	59.7
④ その他	52	12.7
合計	409	

- 約60%の人が「将来のために用意したい」を選択しており、これは問4で「子や孫などに負担をかけたくない」が上位だったことと関連すると考えられる。
- 「埋葬していない遺骨がある」、「他のお墓から遺骨を移したい」を合わせると約28%の人が既にある遺骨の解決策を検討していることが伺える。
- その他の意見としては「ペットと同じお墓に入りたい」、「新たな形態の墓地が欲しい」等があり、墓地形態に幅広い選択肢が必要とされていることが伺える。

オ お墓を取得する場合、どのようなタイプのお墓を希望しますか（問10）。

（回答数合計421件）

	回答件数	割合（%）
① 従来型のお墓（個別の区画に墓石等を建てるタイプ）	161	38.2
② 納骨堂（墓石等は不要で、焼骨を収蔵・保管するタイプ）	79	18.8
③ 合祀（ごうし）型のお墓（様々な方と一緒にに入る永代供養タイプ）	58	13.8
④ 樹木葬（樹木や草花をシンボルとして埋蔵するタイプ）	104	24.7
⑤ その他	19	4.5
合計	421	

- 墓地の取得を「希望する」と回答した人に希望の墓地タイプを尋ねたところ、「従来型のお墓」を希望する割合が約38%と最も多く、次いで「樹木葬」、「納骨堂」、「合祀型」の順となつた。
- 墓地の取得を希望する層においても選択肢が多様化しており、お墓の取得に対する不安が解消される墓地形態への関心が高いことが伺える。
- その他の意見として「永代供養がセットになった墓地」や「ペットと共にに入る墓地」等の希望があつたことから、複合的な要素も必要と考えられる。

カ お墓の取得を希望していない理由を教えてください（問11）。

（複数選択可・回答数合計2,478件）

	回答件数	割合（%）
① 既に所有している	459	18.5
② お墓を引継ぐ予定がある	174	7.0
③ 取得や管理に費用がかかる	305	12.3
④ 子や孫などに負担をかけたくない	533	21.5
⑤ 跡継ぎがいない	274	11.1
⑥ 必要性を感じない	315	12.7
⑦ 自宅供養をしている（したい）	17	0.7
⑧ 散骨等をした（したい）	273	11.0
⑨ 現在は考えていない	101	4.1
⑩ その他	27	1.1
合計	2478	

- 墓地の取得を「希望しない」理由として「次世代への負担軽減」を理由とする人が最も多く、「既に所有している」を除けば「必要性を感じない」、「取得や管理に費用がかかる」、「跡継ぎがいない」、「散骨等をした（したい）」が比較的多く、従来の墓地継承のあり方が現在のニーズにそぐわない状況になりつつあることが伺える。
- 多様な墓地形態や供養のあり方を検討することが重要な要素となると考えられる。

キ お墓について、重視することを教えてください（問12）。

（3つまで選択可・回答数合計3, 943件）

	回答件数	割合（%）
① 価格や、管理費等の費用面	1067	27.1
② 管理面	665	16.9
③ 霧囲気や周辺環境	369	9.4
④ 区画の面積	9	0.2
⑤ 交通の便や自宅からの距離	874	22.2
⑥ 駐車場の有無	231	5.9
⑦ 経営主体	161	4.1
⑧ 宗教的事項	58	1.5
⑨ 使用期間や供養の期間など	252	6.4
⑩ こだわらない	141	3.6
⑪ わからない	61	1.5
⑫ その他	55	1.4
合計	3943	

- 墓地の取得に関する「経済的負担」、「交通アクセスの利便性」、また「将来に渡る管理面の負担のあり方」が重視されている。
- 多様な墓地形態の導入によって、市営墓地へのニーズが高まることも期待される。

ク 大庭台墓園内で、永代供養タイプのお墓である合祀墓の募集があった場合、利用を希望しますか（問13）。（回答数合計1, 650件）

	回答件数	割合（%）
① 希望する	784	47.5
② 希望しない	866	52.5
合計	1650	

- 約半数の人が合祀墓の利用を「希望する」と回答しており、永代供養タイプの墓地となる合祀墓に対する期待感を表していると言え、今後の需要拡大が期待される。
- 一方で合祀墓がすべてのニーズを満たすものではなく、合祀ではない個別供養や樹木葬等その他の墓地形態へのニーズもあると推察される。

ヶ 合祀墓利用（申込み）を希望する理由を教えてください（問14）。

（複数回答可・回答数合計2, 199件）

	回答件数	割合（%）
① お墓を持っていない	255	11.6
② お墓の移転や墓じまいを検討している	241	11.0
③ 跡継ぎがない	277	12.6
④ 子孫に管理料や維持管理の負担をかけたくない	473	21.5
⑤ 墓石等の建立費用がかからない	203	9.2
⑥ 市営の安心感がある	404	18.4
⑦ 特定の宗教、宗派にこだわらなくてよい	208	9.5
⑧ 交通の便がよい	119	5.4
⑨ その他	19	0.9
合計	2199	

- ・合祀墓の利用を「希望する」理由のトップは「子孫への負担軽減」で、次いで「市営の安心感」となっており、次世代へ負担をかけず、安心できる供養形態を求めるニーズが表れている。
- ・合祀墓は新たな墓地形態としてのメリットが大きいと言え、積極的な活用が期待される。

コ 大庭台墓園に新たに墓地を建設する場合、どのような墓地があれば取得したいと思いますか（問15）。（複数回答可・回答数合計2, 570件）

	回答件数	割合（%）
① 従来型の区画墓地（普通墓地）	225	8.8
② 芝生上に墓石を置いた墓地（芝生墓地）	321	12.5
③ 様々な方と共同で埋蔵するタイプ（合祀墓）	358	13.9
④ 骨壺毎に共同で埋蔵するタイプ（合葬納骨壇）	336	13.1
⑤ 樹木葬（樹木や草花をシンボルとして埋蔵するタイプ）	812	31.6
⑥ ペット墓地	122	4.7
⑦ ペットと共に眠れる墓地	305	11.9
⑧ その他	91	3.5
合計	2570	

- ・新規墓地の建設については、シンボルツリー等を配した「樹木葬」が最も多く、「ペット墓地」と「ペットと共に眠れる墓地」を合わせた割合も多い結果となった。
- ・ニーズを捉えた新たな墓地形態の導入を図ることで、選択肢を広げる必要があると考えられる。

サ 今後お葬式や法事を執り行う場合、藤沢市斎場（市営の斎場）の使用を希望しますか（問19）。（回答数合計1, 744件）

	回答件数	割合（%）
① 希望する（使用したことがある）	396	22.7
② 希望する（使用したことはない）	424	24.3
③ 希望しない	233	13.4
④ わからない	691	39.6
合計	1744	

- ・「希望する（使用したことがある）」「希望する（使用したことがない）」を合わせた47%の人が施設に対して一定の満足を感じていることが伺える。
- ・一方で約40%の人が「わからない」を選択していることから、将来における斎場の利用について特に意識をしていないことが伺える。

シ 藤沢市斎場の使用を希望する（した）理由を教えてください（問20）。

（複数回答可・回答数合計1, 733件）

	回答件数	割合（%）
① 安価だから	335	19.3
② 設備が充実しているから	126	7.3
③ 立地が良いから	340	19.6
④ 使用方法がわかりやすいから	51	2.9
⑤ 市営で安心感があるから	587	33.9
⑥ 知人が利用していたから	60	3.5
⑦ 葬儀社から勧められたから	47	2.7
⑧ 宗教・宗派を問わないから	159	9.2
⑨ その他	28	1.6
合計	1733	

- ・斎場利用を「希望する」と回答した人にその理由を聞いたところ、「市営の安心感」が最も多く、次いで「立地の良さ」や「リーズナブルな料金設定」が続いており、斎場の施設利用におけるメリットがあることが伺える。
- ・施設利用において「宗教、宗派を問わない」ことも市営のメリットと考えられる。
- ・一方で施設設備面についての評価は低いことから老朽化による課題もあると考えられる。